

ガルガンチュア

TAKAOKA春の音楽祭

風と緑の楽都音楽祭2019/勝興寺・高岡市生涯学習センター

2019.4.28SUN-5.1WED(4公演)

～春待つ北ヨーロッパからの息吹～

2019 今年のテーマは

「北欧とロシアの音楽」

グリーグ、シベリウス、チャイコフスキー、ショパン

名称を新たに29年度よりスタートした「風と緑の楽都音楽祭」。公式キャラクター「ガルガンチュア君」も大奮闘、平成30年度は11万人を動員した、まさに北陸最大の音楽の祭典です。街なかの気軽なコンサートから世界の第一線で活躍する音楽家たちまで、北陸3県で繰り広げる音楽祭!高岡では初開催となる勝興寺公演をはじめ、子どもたちのプラスアンサンプルから質の高い公演まで、魅力あふれるプログラムで皆様にお届けします!

Spring, Green,
Music Festival音楽祭イメージキャラクター
ガルガンチュア
Gargantua4.28 SUN
勝興寺公演
14:00 開演勝興寺プレ公演
「風と緑とアキュ
サクソフォンカルテット」

○出演/アキュサクソフォンカルテット
○入場料/全席自由/一般1,000円 ※当日500円高
※中学生以下無料(ただし入場整理券が必要です。
事前に文化振興事業団 0766-20-1560 までお問い合わせください。)
※入場料には勝興寺工事協力金500円を含みます。 ※3歳以下入場不可

4.30 TUE
WingWing×
Classic!
15:00 開演高岡市生涯学習センターホール
(ウイング・ウイング高岡4階)
「左手の音楽会」
舘野 泉 ピアノコンサート

○出演/舘野 泉(ピアノ)、ステファン・ヴァルズィッキ(ピアノ)
○入場料/全席自由/一般2,000円、高校生以下1,000円 ※当日500円高
※未就学児入場不可
(ただし親子席でご鑑賞いただけます。事前にお問い合わせください。)

4.29 MON
11:00 開演
【入場無料】第202回PURPLEおでかけサロンコンサート
ウイング・ウイング高岡広場【入場無料】
「オープニングファンファーレ」
野村小学校ウインドアンサンブル5.1 WED
WingWing×
Classic!
15:00 開演高岡市生涯学習センターホール
(ウイング・ウイング高岡4階)
作曲家たちのひらめき大会
「北欧とアート」池辺晋一郎
加羽沢美濃
新垣 隆

○入場料/全席自由
一般2,000円、高校生以下1,000円
※当日500円高
※未就学児入場不可(ただし親子席でご鑑賞いただけます。事前にお問い合わせください。)

2019年2月22日(金) チケット発売開始!

(公財)高岡市民文化振興事業団 事業課 電話予約できます/0766-20-1560

【プレイガイド】高岡市生涯学習センター、アーツナビ(富山県民会館、富山県教育文化会館、富山県高岡文化ホール、新川文化ホール)、高岡市ふくおか総合文化センターUホール、石川県立音楽堂チケットボックス

■主催 (公財)高岡市民文化振興事業団、いしかわ・金沢 風と緑の楽都音楽祭実行委員会
■共催 高岡市、高岡市教育委員会、富山新聞社 ■協力 高岡市民会館ホールサポーターの会「パープル」

【お問合せ先】

(公財)高岡市民文化振興事業団
事業課

TEL 0766-20-1560

FAX 0766-20-1562

http://www.takaoka-bunka.com
shimin@takaoka-bunka.com

TAKAOKA春の音楽祭

風と緑の楽都音楽祭2019/勝興寺・高岡市生涯学習センター 2019.4.28SUN-5.1WED(4公演)

4.30 TUE

WingWing×
Classic!

15:00 開演

高岡市生涯学習センターホール
(ウイング・ウイング高岡4階)

「左手の音楽会」

館野 泉 ピアノコンサート

○出 演/館野 泉(ピアノ)、ステファン・ヴァルズィッキ(ピアノ)
○入場料/全席自由/一般2,000円、高校生以下1,000円 ※当日500円高
※未就学児入場不可(ただし親子席でご鑑賞いただけます。事前にお問い合わせください。)



館野 泉 IZUMI TATENO 【ピアニスト】

81歳のピアニスト。常に新鮮な視点で演奏芸術の可能性を広げ、不動の地位を築いた。豊かな叙情をたたえる演奏は、世界中の幅広い層の聴衆から熱い支持を得て、深く愛され続ける。2002年に脳溢血で倒れ右半身不随となるも、しなやかにその運命を受けとめ、「左手のピアニスト」として活動を再開、独自のジャンルを切り開いた。*館野泉の左手のために捧げられた作品は、10ヶ国の作曲家により80曲にも及ぶ。長年に渡る地道な活動が評価されて17年ミュージック・ペンクラブ 音楽賞受賞。もはや「左手」のこだわりなど必要ない、身体を超える境地に至った「真の巨匠」の風格は、揺るぎない信念とひたむきな姿もたらす、最大の魅力である。
館野泉公式HP <http://www.izumi-tateno.com>



ステファン・ヴァルズィッキ STEFAN WARZYCKI 【ピアニスト】

東京生まれ、アメリカ育ち。サンフランシスコ音楽院とロンドンでPeter Feuchtwanger、Alfred Brendel、Leon Fleisherの各氏に学ぶ。ロンドン(ウィグモアホール、サウスバンクセンター)、エジンバラ・フェスティバル、その他の英国の地方都市で広く活動。ヨーロッパ(フランス、スイス、イタリア、スペイン、ポルトガル、クロアチア「ドゥッロウニク夏フェスティバル」)、南米7州の首都でUSIA芸術大使として東京と香港でコンサートを行う。2015年にはNimbus(NI6305)左手のピアノ音楽を演奏するCDを発表。

4.28 SUN

勝興寺公演
14:00 開演

勝興寺プレ公演

「風と緑とアキュ サクソフォーンカルテット」

○出 演/アキュサクソフォーンカルテット
簡井裕朗(ソプラノサクソフォーン)、角口圭都(アルトサクソフォーン)、
中田真砂美(テナーサクソフォーン)、大徳美幸(バリトンサクソフォーン)
○曲 目/グリーグ:ホルベルク組曲より
ショスタコーヴィッチ:ジャズ組曲よりワルツ、祝典序曲
ハチャトゥリアン:剣の舞 ほか
○入場料/全席自由/一般1,000円(勝興寺工事協力金500円含む)・中学生以下無料
※当日500円高
※中学生以下の場合、入場整理券が必要です(文化振興事業団事業課窓口にてお渡しします)
※3歳以下入場不可



簡井 裕朗 HILOAKI TSUTSUI 【ソプラノサクソフォーン】

金沢二水高校でサクソフォーンを始め、金沢大学教育学部音楽科を卒業後、東京藝術大学別科を修了。2年間のフリー活動の後、金沢に戻りサクソフォーンの演奏、教育に携わる。1996年から開催しているリサイタルは10回を超え、サクソフォーンの演奏で、バロックから現代まで幅広い曲を紹介している。1998年第3回石川県新人登壇コンサートで岩城宏之指揮のオーケストラ・アンサンブル金沢と共演。その後ソリストとして、またエキストラとして度々招かれる。石川県立音楽堂主催行事、音楽祭などへの出演も多数。演奏活動のほか北陸各県の中高吹奏楽部、自宅教室にて後進の指導にあたる。サクソフォーンを牧野奈名、須川展也、宗貞啓二の各氏に師事。本年5月3日石川県立音楽堂コンサートホールにて、ユベール・スターン指揮オーケストラ・アンサンブル金沢と、グラスノブ作曲サクソフォーン協奏曲を共演予定。



角口 圭都 KEITO KADOGUCHI 【アルトサクソフォーン】

富山県出身。東京芸術大学を経て、同大学大学院音楽研究科を卒業。サクソフォーンを池上政人、冨岡和男、須川展也、平野公崇、大城正司の各氏に、室内楽を中村均一氏に師事。第9回北陸新人登壇コンサートにて優秀賞を受賞。井上道義指揮オーケストラ・アンサンブル金沢と共演。第28回日本管打楽器コンクールにおいて第三位を受賞。第9回ルーマニア音楽コンクールにおいて第一位。現在フリーランスのサクソフォーン奏者として、また講師として活動中。サクソフォーン、マリンバ&パーカッション、ピアノ作曲によるトリオ「TOYSPARK」、TRIO木風各メンバー、「pizzolla de saxophone quartet」「my favorite thing concert」等、様々なコンサート企画も行っている。クラシック専門インターネットラジオ「OTTAVA」の「OTTAVAGioia」プレゼンター。



中田 真砂美 MASAMI NAKADA 【テナーサクソフォーン】

石川県能美市出身。小松市立高等学校芸術コースを経て、愛知県立芸術大学音楽学部器楽専攻を卒業。在学中、金沢市音楽コンクール高校生の部第1位受賞。(公財)金沢市創造財団主催「フレッシュコンサート2007」において審査員準グランプリ受賞。2012年能美市ファミリーコンサート主催「ラブ・ゴトーニ」の指揮によるオーケストラ・アンサンブル金沢と共演。また、吹奏楽団との共演も、多岐にわたり演奏活動を展開。現在、小松市立高等学校芸術コース非常勤講師(サクソフォーン)をはじめ、自宅サクソフォーン教室を主宰し後進の指導にあたる。ヤマハPMS認定講師。アキュ・サクソフォーン・カルテットメンバー。能美市観光大使。



大徳 美幸 MIYUKI OTOKU 【バリトンサクソフォーン】

石川県内灘町出身。洗足学園魚津短期大学音楽科を卒業。翌年、同校聴講科を修了。これまでにサクソフォーンを伊藤千治、池上政人、岩本伸一、室内楽を池上政人、宗貞啓二の各氏に師事。現在、アキュサクソフォーンカルテットのメンバーとして、石川県立音楽堂主催行事、ラ・フォル・ジュルネ金沢や、いしかわ・金沢風と緑の楽都音楽祭2017、ランチタイムコンサートへ出演。各種イベント、自主コンサートでの演奏を中心に活動。金沢サクソフォーンアンサンブルのメンバーとして、公益財団法人金沢芸術創造財団主催第1回ベストオブアンサンブルin金沢・出演者オーディションに合格、同コンサートに出演。2017年よりキャンドルとコラボし、聴覚と視覚から表現の可能性を追求する『紡』を開催。石川県を中心に演奏活動をする傍ら、県内外の吹奏楽や音楽教室でサクソフォーンを、また吹奏楽では合奏指導で後進の指導にあたる。金沢サクソフォーンアンサンブル団長。

5.1 WED

WingWing×
Classic!

15:00 開演

高岡市生涯学習センターホール
(ウイング・ウイング高岡4階)

作曲家たちのひらめき大会 「北欧とアート」

池辺 晋一郎・加羽沢美濃・新垣 隆

○出 演/池辺晋一郎(作曲家)、加羽沢美濃(作曲家)、新垣 隆(作曲家)
○入場料/全席自由/一般2,000円・高校生以下1,000円
※当日500円高
※未就学児入場不可(ただし親子席でご鑑賞できます。事前にお問い合わせください。)



池辺 晋一郎 SHIN-ICHIRO IKEBE 【作曲家】

作曲家。日本音楽コンクール、尾高賞などの受賞の他、映画、テレビ等の附帯音楽分野での受賞も多数。2004年紫綬褒章受章。主要作品は交響曲No.1~10、オペラ「死神」「高野聖」他。演劇音楽はこれまでに約500本を担当している。石川県立音楽堂音楽監督のほか、東京オペラシティ・ミュージックディレクター、横浜みなとみらいホール館長、せたがや文化財団音楽事業部音楽監督等を務める。1996年より13年間NHK教育テレビ「N響アワー」の司会を担当、現在、NHK-FM「N響ザ・レジェンド」の司会を担当している。



加羽沢 美濃 MINO KABASAWA 【作曲家】

1997年、東京藝術大学大学院在学中に、コロムビアからCDデビュー。すでに20枚を超えるCD、楽譜が発売されている。作曲家として、佼成ウィンドオーケストラからの委嘱作品『宙と大地と精霊たちの雅歌』、ヴァイオリニスト徳永二男から委嘱された12人のヴァイオリニストのための『月のオーラ』、チェリストの向山佳絵子から委嘱された12人のチェリストのための『名もなき風』等室内楽、合唱曲、吹奏楽等多くの委嘱作品を書いている。また作品は多岐にわたり、テレビドラマ、『テルゾクの夏』『四日間の奇蹟』『出口のない海』『賦に咲く花』『日輪の遺産』『指輪をはめた日』『ツレがうつになりまして』『ライアの祈り』等の映画音楽や『黒部の太陽』など舞台音楽など話題作を数多く担当している。ピアニストとして、高崎ちさ子とのユニット『Chisa & Mino』やレクチャーコンサート等全国で演奏活動を行う。また活動は多岐にわたり、『匿名のない音楽会』名曲リサイタル『ららら♪クラシック』等の司会をはじめ多数のテレビ、ラジオ番組にも出演している。
<http://www.minokabasawa.com/>



新垣 隆 TAKASHI NIIGAKI 【作曲家/ピアニスト】

1970年、東京都出身。4歳よりピアノを始める。幼少期からショパンの『幻想即興曲』に憧れ、小学4年生の頃に「ドビュッシーやストラヴィンスキーの作品と出会い『子供の領分』『春の祭典』等に大いに影響を受ける。千葉県立幕張西高校音楽科入学。この頃、自作の曲をアマチュア・オーケストラが演奏して自分で指揮するという機会を得て、ドビュッシーや武 満徹的要素を交えた曲をつくる。1989年桐朋学園大学音楽学部作曲科に入学。卒業後は作曲家ピアニストとして多岐にわたり積極的に活動する。作曲家としては、昭和期における作曲家達の研究に従事し現代音楽を主体としつつ映画や音楽やCM音楽の作曲も手掛ける。2014年2月、佐村河内守のゴーストライターを18年間務めていた事を告白。「交響曲第一番HIROSHIMA」「ヴァイオリンのためのソナチネ 嬰ハ短調」等の作曲家として、俄かに脚光を浴びる。2015年10月「ピアノコンチェルト 新生」2016年8月「交響曲連弾Litany」などその後も次々と作品を発表。最近ではテレビやラジオ番組等にも出演し、親しみやすいキャラクターとしてメディアでも活躍している。2018年3月には「川谷絵音プロデュースのロックバンド「ジェニーハイ」にキーボードとして参加し話題となる。2018年5月には日韓合作映画「蝶の眠り」の音楽監督を務める。劇映画での音楽監督を務めたのは本作が初めてとなる。2018年度より桐朋学園大学の非常勤講師に復帰。

4.29 MON

11:00 開演
【入場無料】

第202回PURPLEおでかけサロンコンサート ウイング・ウイング高岡広場 【入場無料】 「オープニングファンファーレ」 野村小学校ウインドアンサンブル

○出 演/
野村小学校ウインド
アンサンブル
◎入場無料



野村小学校ウインドアンサンブル

1984野村小学校 brassバンド(NBB)として発足。翌年、野村小学校ウインドアンサンブルに改称。主な受賞に、1985、87/子ども音楽コンクール中部日本決勝大会(奨励賞)、1993/子ども音楽コンクール中部日本決勝大会(最優秀賞・全国審査第3位)受賞。1989、92、93、95、04、06、08、10、15、16、17、18/全日本吹奏楽コンクール県大会(金賞)、1989、95/北陸吹奏楽コンクール(金賞)、04、06、17/同コンクール(金賞・グランプリ)受賞。1989、95、96、01、02、05、09、10、17/全日本小学校バンドフェスティバル出場、04、06、07/同フェスティバル(優秀賞・グッドサウンド賞)受賞。2018/北陸アンサンブルコンテスト・クラリネット四重奏(金賞・最優秀賞)、2019/富山県アンサンブルコンテスト・金管四重奏(金賞・県代表)受賞ほか、発足以来輝かしい活動と受賞歴を誇る。

2019年2月22日(金) チケット発売開始!

電話予約できます! (公財)高岡市民文化振興事業団 事業課 (TEL.0766-20-1560)

プレイガイド 高岡市生涯学習センター、アツナビ(富山県民会館、富山県教育文化会館、富山県高岡文化ホール、新川文化ホール)、高岡市ふくおか総合文化センターUホール、石川県立音楽堂チケットボックス

- 主催 (公財)高岡市民文化振興事業団、いしかわ・金沢 風と緑の楽都音楽祭実行委員会
- 共催 高岡市、高岡市教育委員会、富山新聞社
- 協力 高岡市民会館ホールサポーターの会「パープル」

【お問合せ先】(公財)高岡市民文化振興事業団 事業課 TEL.0766-20-1560 FAX.0766-20-1562
<http://www.takaoka-bunka.com> E-mail shimin@takaoka-bunka.com

